

# プレスリリース

2013年12月12日

## クラウドサービス市場の市場規模。

上位ベンダーの寡占化が続く。機能飽和でより一層の価格競争へ。

ユーザ企業のクラウド導入目的は「コスト削減から売上拡大・業務効率化」へ

ミック経済研究所は12日、国内クラウドサービス市場規模の予測と、そのセグメント市場26分野の成長性に関する調査結果 (<http://www.mic-r.co.jp/mr/00735/>) を発表した。

PaaS・IaaS分野が600億円を超える規模に成長したことに加え、SFAも140億円に拡大。成長率が高かったのはタレントマネジメント分野で、年率45.7%増、次いでIT資産管理&MDMも年率33.2%と大きく市場が拡大した。

情報・通信分野分野専門の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所（本社：東京都港区、社長：有賀 章）は、国内の主要クラウドベンダー企業108社への調査をベースに、「クラウドサービス市場の現状と展望2013年度版」の調査結果を発表しました。

本調査では、国内の主要なクラウドベンダー企業108社を対象に、各社のクラウドサービス売上高推移、事業戦略について調査しています。クラウドサービスを以下の26サービスカテゴリ（下記参照）に分けて調査、集計・分析を行い、2021年度までの中期予測を試みています。

### 【クラウドサービスカテゴリ定義】

<p>■情報系 SaaS</p> <p>(1) CRM</p> <p>(2) SFA</p> <p>(3) メール配信サービス</p> <p>(4) CTI&amp;CTI 関連</p> <p>(5) IVR システム</p> <p>(6) WEB 会議システム</p> <p>(7) リモートアクセス</p> <p>(8) リモート支援ツール</p> <p>(9) グループウェア</p> <p>(10) プロジェクト管理ツール</p> <p>(11) CMS（アンケート作成含む）</p> <p>(12) EC サイトサービス</p> <p>(13) レコメンドサービス</p>	<p>(14) サイト内検索</p> <p>(15) FAQ システム</p> <p>(16) ソーシャル</p> <p>(17) IT 資産管理&amp;MDM</p> <p>(18) DaaS（デスクトップ・アス・ア・サービス）</p> <p>(19) セキュリティ</p> <p>(20) その他情報系</p> <p>■業務系 SaaS</p> <p>(21) ERP &amp; 個別モジュール</p> <p>(22) タレントマネジメント</p> <p>(23) 人事管理</p> <p>(24) 勤怠管理</p> <p>(25) その他業務系</p> <p>■プラットフォーム系</p> <p>(26) PaaS・IaaS</p>
---	---

## 調査結果

## 1. クラウドサービス市場の中期予測

- 2013年度市場規模 2,725 億円。年間成長率は 12.7%と高成長。
- SaaS 市場は 9.6%増、PaaS・IaaS 市場は 24.1%増。
- 2017年度に PaaS・IaaS 市場は 1000 億円を突破。

2013年度のクラウドサービス市場は、2,725 億円、前年度比 112.7%となる見通し。アプリケーション機能を提供する SaaS と、コンピューティングリソース (IT インフラ) を提供する PaaS・IaaS に市場を大別すると、前者が 2,093 億円 (前年度比 109.6%)、後者が 632 億円 (前年度比 124.1%)。市場拡大の要因となっているのは、ユーザ企業におけるオンプレミスシステムからクラウドサービスへのニーズのシフトや、スマートデバイスの普及による社外から社内システムへのアクセスといった生産性向上ニーズ。従来はクラウドサービス採用の大きな理由のひとつだった「コスト削減」のニーズは減少し、むしろ「成長加速」「売上拡大」を促すためのクラウドサービス導入のニーズが急速に拡大したのが 2013年度の特徴である。

2014年度もクラウドサービス市場は二桁増を維持すると予測され、市場規模は 3,008 億円へと拡大する。ユーザ企業がビジネスモデルは数年で変化してしまうことを意識するようになったことで、短期・早期に導入効果を得られる「成長加速」「業務効率化」「生産性向上」型のクラウドサービスが市場の牽引役になる。

また、クラウドサービス市場における多くの分野で「機能飽和」が見られ、コモディティ化とそれに伴う将来的なサービス価格の下落が予測される。

【図表①】クラウドサービス市場規模の推移 (2012年度～2017年度)

市場規模 (単位:百万円)

サービスカテゴリ	実績	見込み	予測			
			2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
SaaS	190,938	209,306	226,071	243,981	262,381	281,111
PaaS・IaaS	50,905	63,150	74,750	84,450	92,900	100,900
市場合計	241,843	272,456	300,821	328,431	355,281	382,011

構成比

サービスカテゴリ	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
SaaS	79.0%	76.8%	75.2%	74.3%	73.9%	73.6%
PaaS・IaaS	21.0%	23.2%	24.8%	25.7%	26.1%	26.4%
市場合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

前年度比

サービスカテゴリ	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
SaaS	-	109.6%	108.0%	107.9%	107.5%	107.1%
PaaS・IaaS	-	124.1%	118.4%	113.0%	110.0%	108.6%
市場合計	-	112.7%	110.4%	109.2%	108.2%	107.5%

## 2. クラウドサービス市場の分野別規模と成長性

- ・情報系 SaaS は、クラウドサービス市場の 3 割強。
- ・情報系 SaaS で最大セグメントは SFA で 140 億円規模。
- ・PaaS・IaaS 市場規模は 632 億円。

### 2-1. クラウドサービス市場分野別の市場規模

クラウドサービス市場は、情報系 SaaS（20 分野）、業務系 SaaS（5 分野）、プラットフォーム分野（1 分野）から構成される。内訳は、図表①の通り。なお、業務系 SaaS には、大手 IT ベンダーが特定業種向けに提供する”業界デファクト”に近い業種向けクラウドが 300~400 億円程度は含まれると見られる。

成長性を見ると、クラウドサービス市場全体が 2013 年度に年率 12.7%増で、二桁増を維持する見込み。

サービス分野別に見ると、PaaS・IaaS が同 24.1%増とひとときわ高い成長を遂げる予測となっている。SNS やスマホゲームの稼働基盤としての利用だけでなく、企業の基幹系システムでの採用も増えていることが伸びの要因である。

情報系 SaaS は同 15.4%増で好調が見込まれる。SFA やグループウェア、Web 会議システムといった分野が高い水準で伸びている。また、国内ではまだ新しい分野であるタレントマネジメント市場は年率 45.7%増で、市場が急拡大している。

業務系 SaaS は、同 5.5%増で一桁台の伸び。他の 2 分野と比べて緩やかな伸びとなっているのは、IT ベンダーが特定業種向けに提供する”業界デファクト”に近い業種向けクラウドが含まれ、この伸びが緩やかであるため。こうした業界デファクト系のサービスにはニッチな業界向けのもものが少なくないため、売上が落ち込む心配がない反面、売上が大きく伸びずことも難しい。業界デファクトとして根付いてしまえば、年率で一桁台の伸び率とは言え、着実な売上増を見込めるという旨味もある分野である。

【図表①】クラウドサービス市場分野別市場規模

#### 市場規模

		市場規模(百万円)		構成比		前年度比
		実績	見込み	実績	見込み	見込み
サービス分野		2012年度	2013年度	2012年度	2013年度	2013年度
SaaS	情報系SaaS	79,501	91,725	32.9%	33.7%	115.4%
	業務系SaaS	111,437	117,581	46.1%	43.2%	105.5%
PaaS・IaaS		50,905	63,150	21.0%	23.2%	124.1%
市場合計		241,843	272,456	100.0%	100.0%	112.7%

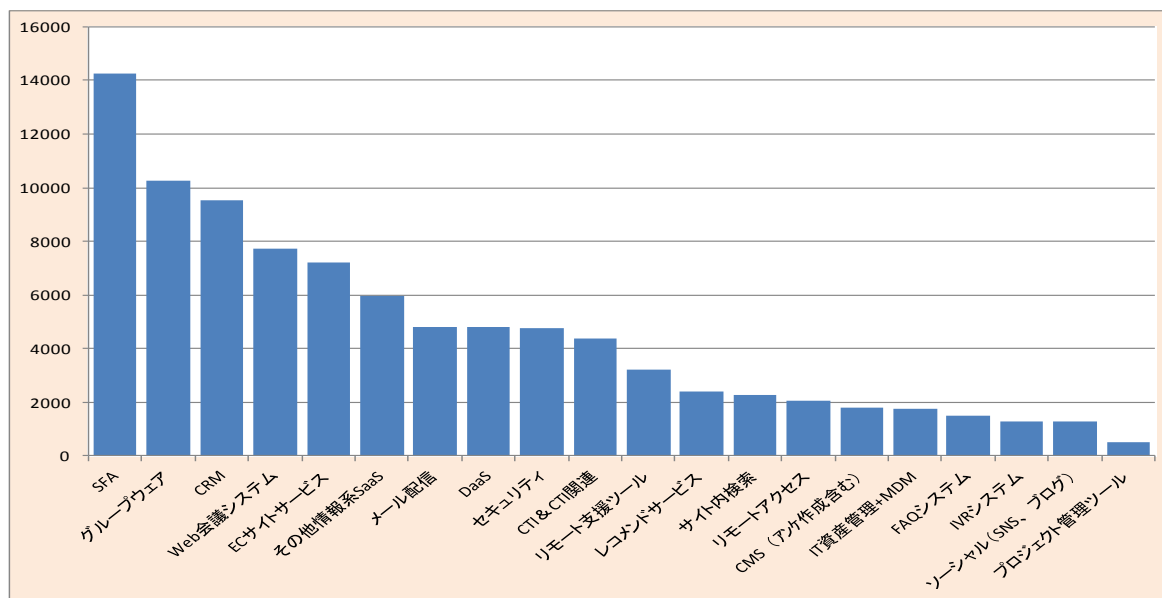
## 2-2. 情報系 SaaS 市場におけるセグメント別市場規模

次頁の図表②に、代表的なクラウドサービスが含まれる情報系 SaaS におけるセグメントごとの規模感を示した。

情報系 SaaS 分野で最大のセグメントは、セールスフォース・ドットコムに代表される SFA 市場で、2013 年度規模 142 億円。次いで、パッケージソフトを利用する大手ユーザ企業がクラウドへのシフトが目立つようになってきたグループウェア市場が 103 億円。また、CRM 市場も 95 億円で、100 億円規模に達しようとしている。

【図表③】 情報系 SaaS クラウドサービス市場セグメント別市場規模 (2013 年度見込み)

(単位：百万円)



### 【体裁・価格】

本調査の内容は、以下の資料に掲載されています。

#### 「クラウドサービス市場の現状と展望 2013 年度版」

同資料体裁は A4 版 (ファイル製本) で、全 1428 頁。価格はハードカバー版 199,500 円、ハードカバー版+PDF が、241,500 円、CD-ROM 版 399,000 円、ハードカバー版と CD-ROM 版のセット 567,000 円 (いずれも消費税込み)。

報道関係からのお問い合わせは以下の担当者にてお願いいたします。

株式会社ミック経済研究所 (www.mic-r.co.jp)

東京都港区芝 4-7-8 芝サンエスワカマツビル 10F

担当：平山浩二 (khirayama@mic-r.co.jp)

TEL03-5443-2991

※ご質問についてもご対応させていただきますので、ご連絡ください。